

申請書審査結果

1. 審査結果概要

- ・申請書の不備(誤記等)および事業計画と異なる申請は18年度19件(発生率7.5%)から19年度は26件(同9.5%)へと1ケタ台の発生率で推移している。

2. 審査結果分析

【内訳】

- ・要確認事項の大半は、申請対象期間外の引取り分を後日申請した期ズレ申請25件。

支援活動の成果により過去に引き取られた車両を後日申請したもので一部申請期間への理解不足で申請漏れだった分を、後日申請してきたもの。それぞれ申請期間に遅れた理由を確認のうえ、再発防止を条件に出えんを承認。

- ・残る1件は往復分の輸送費を申請。片道分(離島から本土までの費用)に修正いただいたうえで受領。

	18年度	19年度出えん申請実績(四半期別)				
	出えん申請実績	第1	第2	第3	第4	計
市町村数	87	72	74	68	61	96
申請件数	252					275
不備件数	19	7	13	4	2	26
(発生率)	(7.5%)	(9.7%)	(17.6%)	(5.9%)	(3.3%)	(9.5%)

発生率＝不備件数/申請件数

3. 個別審査内容

内容	市町村数	問題点	要因	対応	判定
申請期間のズレ	25	対象期間外の引取分を申請 <うち17年度引取分> 17年12月引取：1台 <うち18年引取分> 14市町村：288台 (延べ25市町村)	○主たる要因は以下のとおり ・支援活動の成果により事業が認知されたため過去に引取りを行った車両を遡って申請 ・各事業者の申請期間に対する理解不足	・支援活動の成果および計画的な期ズレ申請については柔軟に対処 ・事業者の理解不足などによる期ズレ申請に対しては市町村による業者への指導を条件に申請を受け付けた	○
輸送費用	1	往復分の輸送費を申請	・自治体の出えん申請額チェック 漏れ	・対象範囲を改めて説明し片道分の申請額で再提出していただいたうえで申請を受け付けた	○